

米子市の環境に関する市民アンケート調査結果(事業所編)

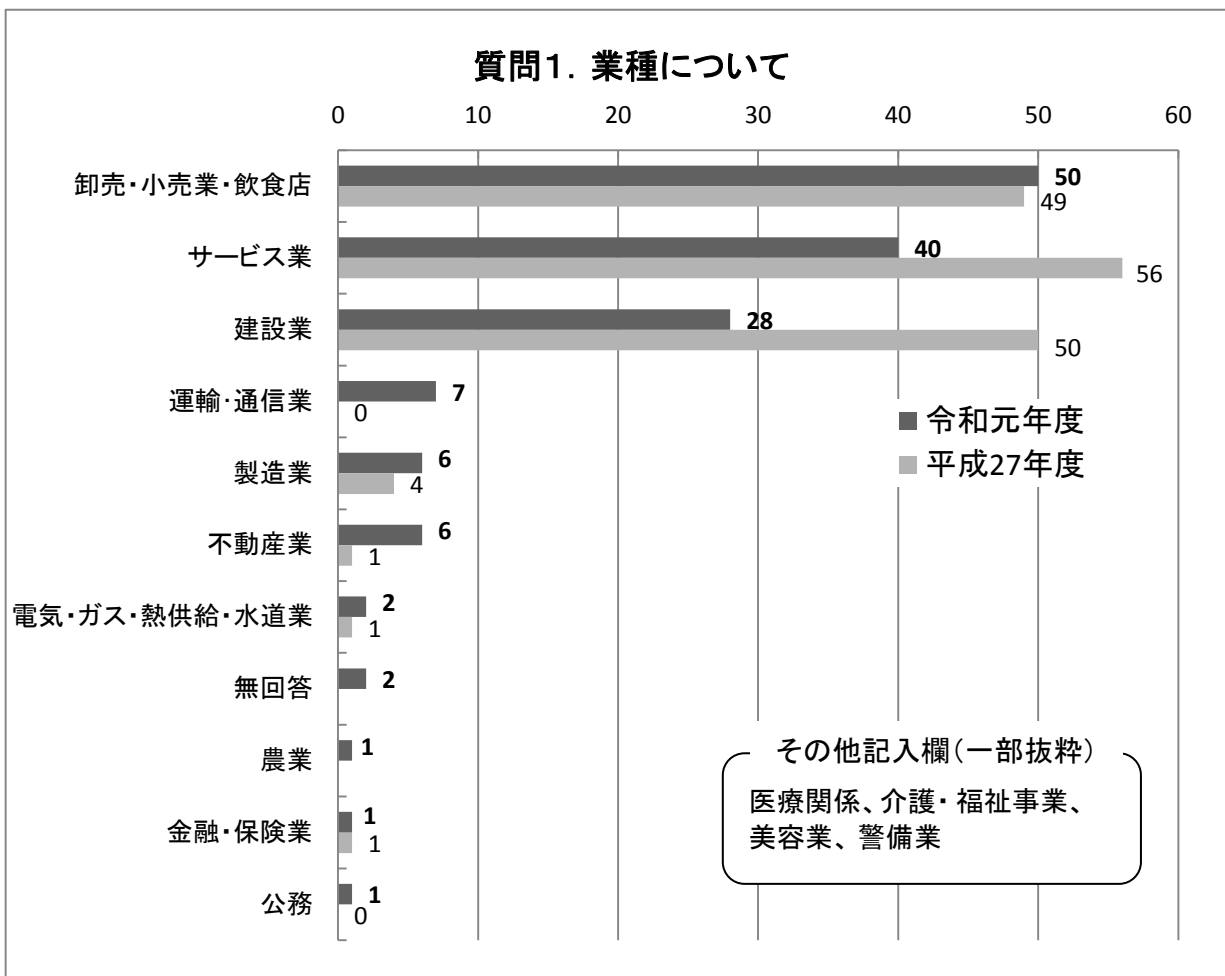
環境基本計画の見直しに当たり、環境に対する意識や事業所における省エネの取組状況等の変化を把握することを目的に、平成27年度に実施したアンケートと同様の内容でアンケートを実施しました。ただし、昨今の情勢を考慮し質問内容を追加、修正しています。

●調査概要●

調査期間	令和元年11月6日～11月25日
調査対象	米子市内所在の企業から無作為に抽出
配布・回収方法	郵送による配布・回収
配布数	500社
回収数(回収率)	165社(33.0%)

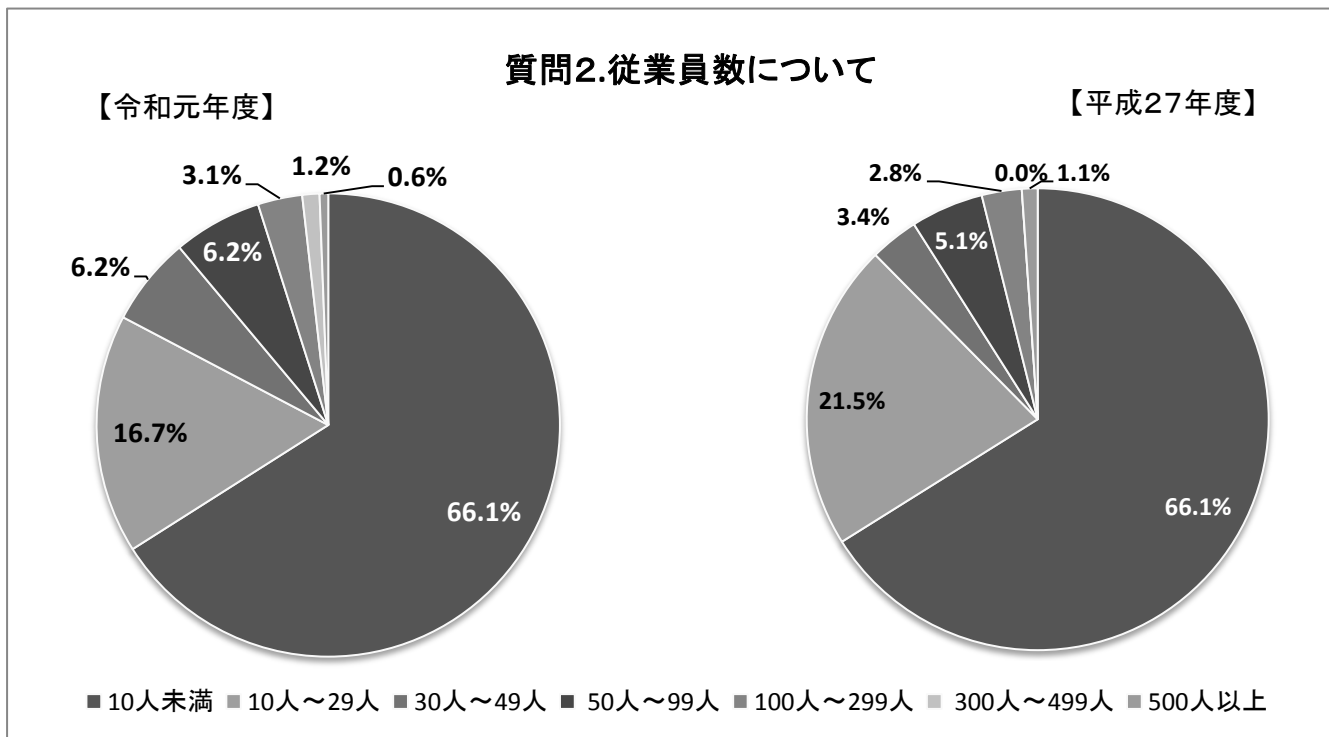
質問1. 業種について

平成27年度と同様に、「卸売、小売業、飲食店」、「サービス業」、「建設業」からの回答が上位を占めました。



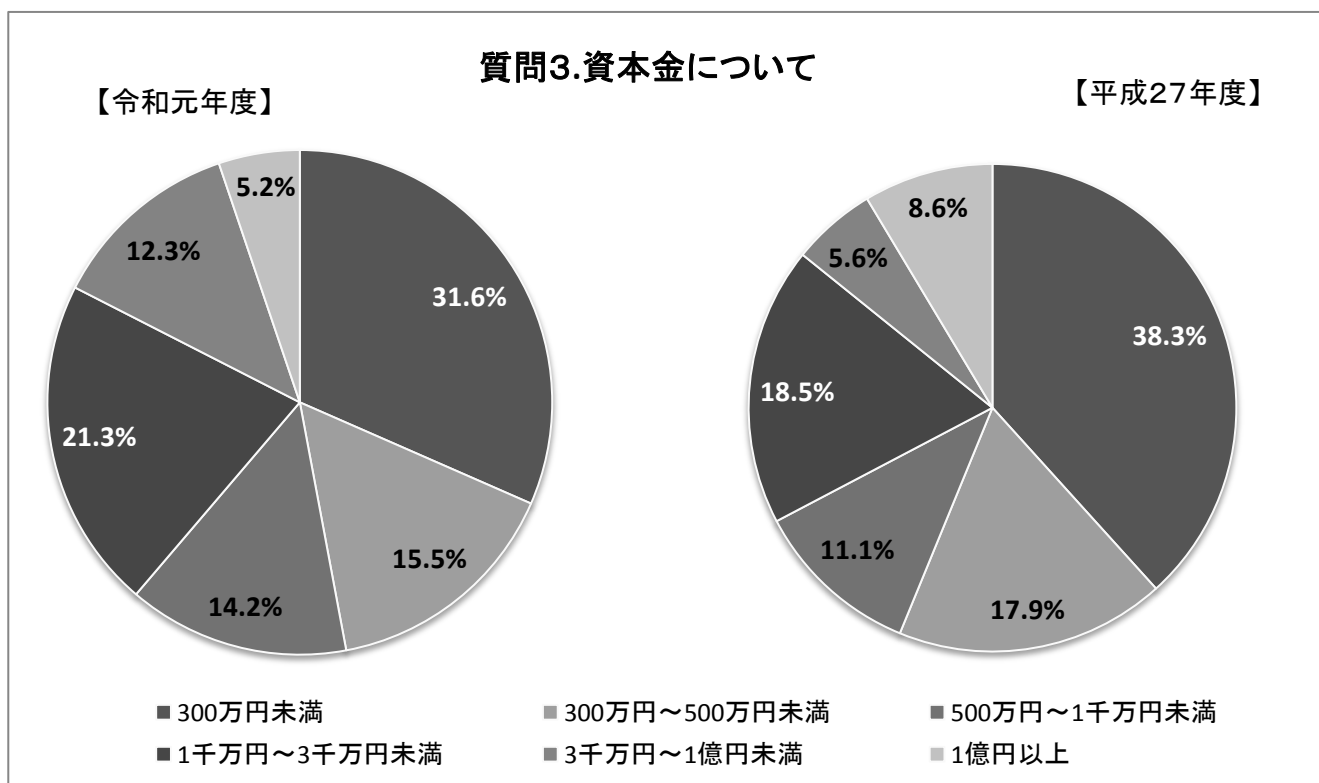
質問2. 従業員数について

多少数値の増減はあるものの、平成27年度と同様の傾向であり、「10人未満」の割合が最も多い結果となりました。



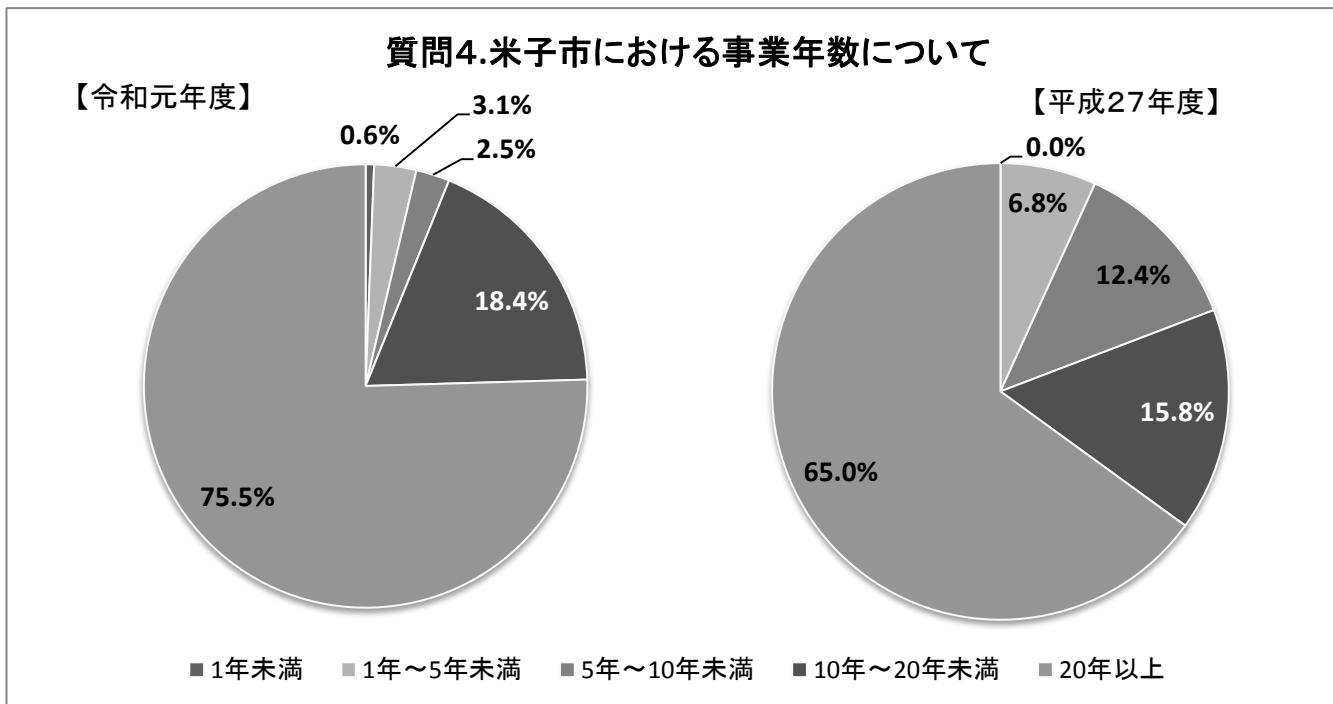
質問3. 資本金について

多少数値の増減はあるものの、平成27年度と同様の傾向でした。



質問4. 米子市における事業年数について

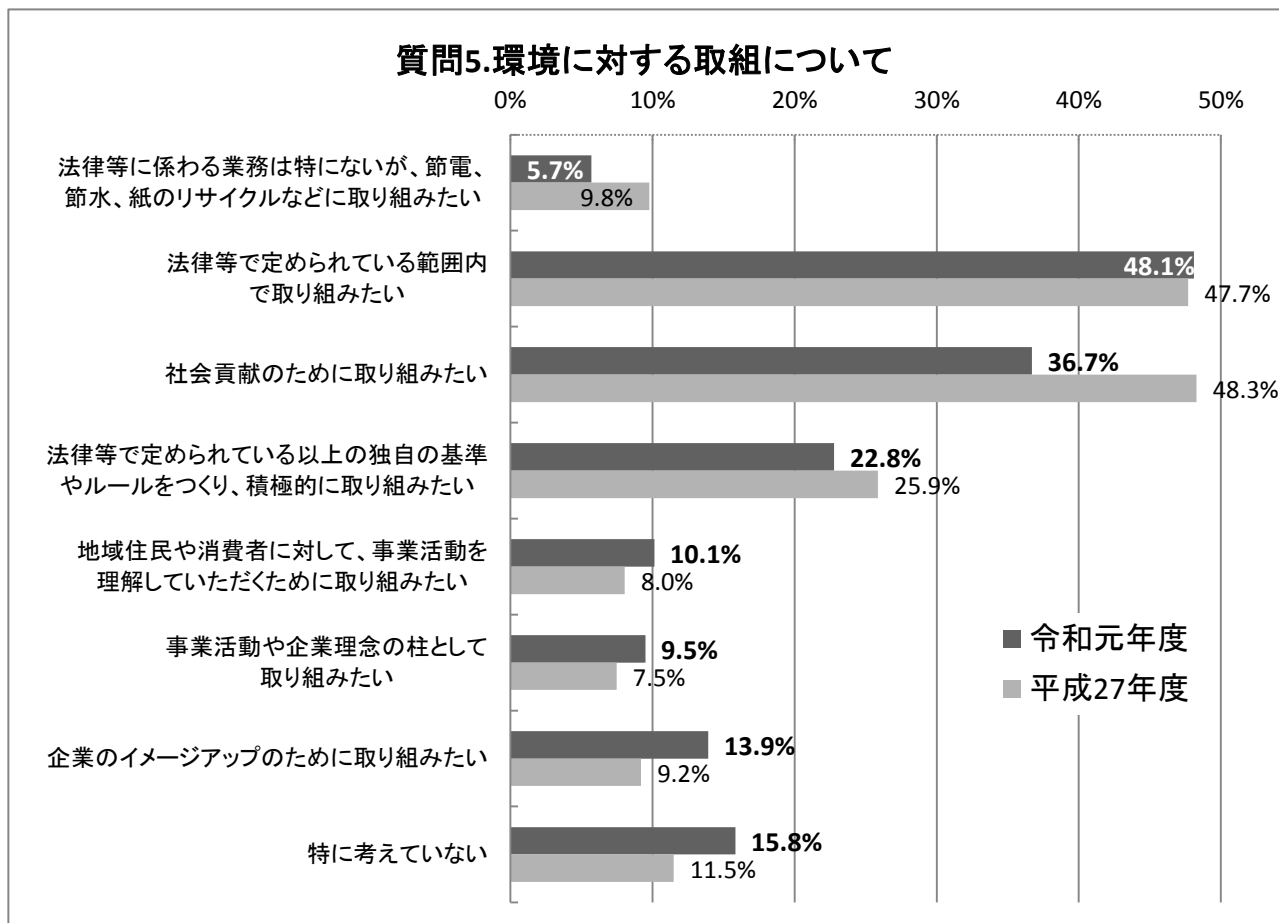
平成27年度と比べ、事業年数が短い事業所の割合が増加しました。特に「5年～10年未満」では9.9%増加しました。



【環境に対する取組について】

質問5. 環境にやさしい取組について(複数回答あり)

平成27年度と比べ、「社会貢献のために取り組みたい」の項目が11.6%減少しました。一方で、「企業のイメージアップのために取り組みたい」の項目は増加しており、環境に対する取組と事業が一体となっていると考えている事業者が増加していると推測されます。



【環境にやさしい具体的な取組について】

質問6. 環境に関する具体的な取組内容について

多少数値の増減はあるものの、平成27年度と同様の傾向でした。新たに質問した項目について、「ごみの分別・減量」、「クールビズやウォームビズの奨励」は「既に取り組んでいる」の割合が高く、「エコカーの導入」の割合は低くなっています。

質問6.環境に関する具体的な取り組み内容について

【令和元年度】

【平成27年度】

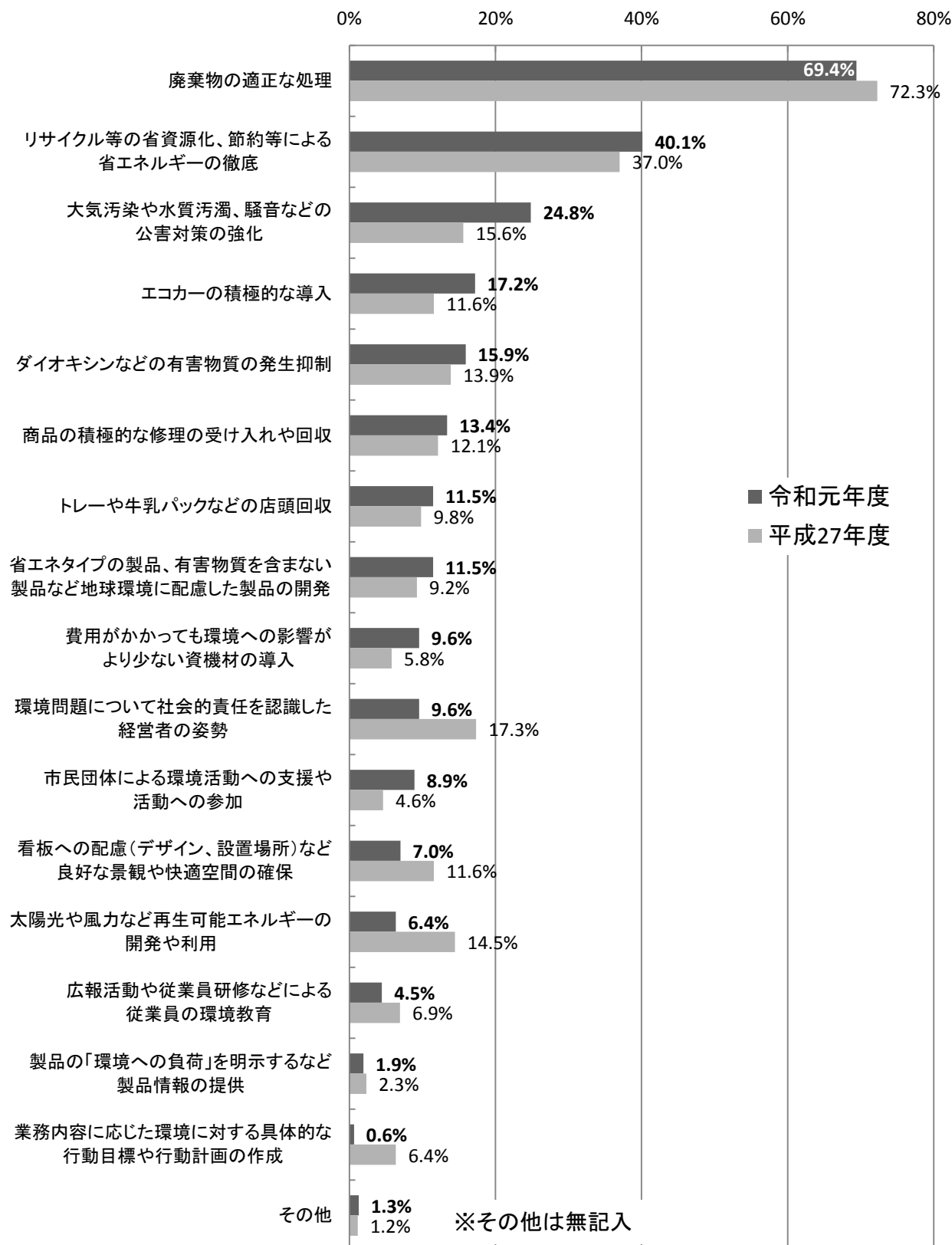


【環境を改善するための今後の活動について】

質問7. 環境保全のために事業者求められる配慮について(複数回答あり)

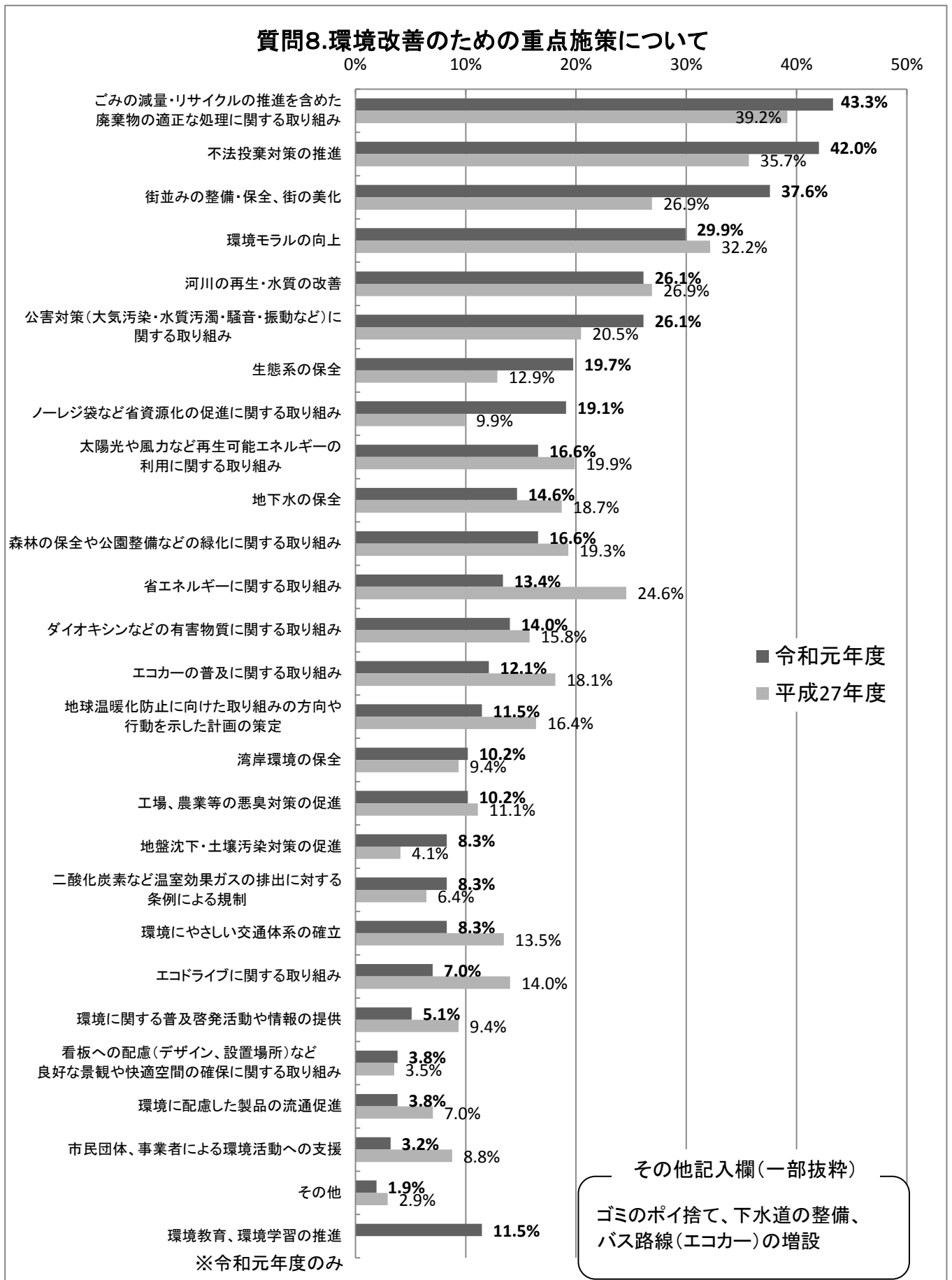
平成27年度と比べ、「大気汚染や水質汚濁、騒音などの公害対策の強化」は9.2%増加しました。一方で、「太陽光や風力など再生可能エネルギーの開発や利用」は8.1%減少しました。

質問7.環境保全のために事業者求められる配慮について



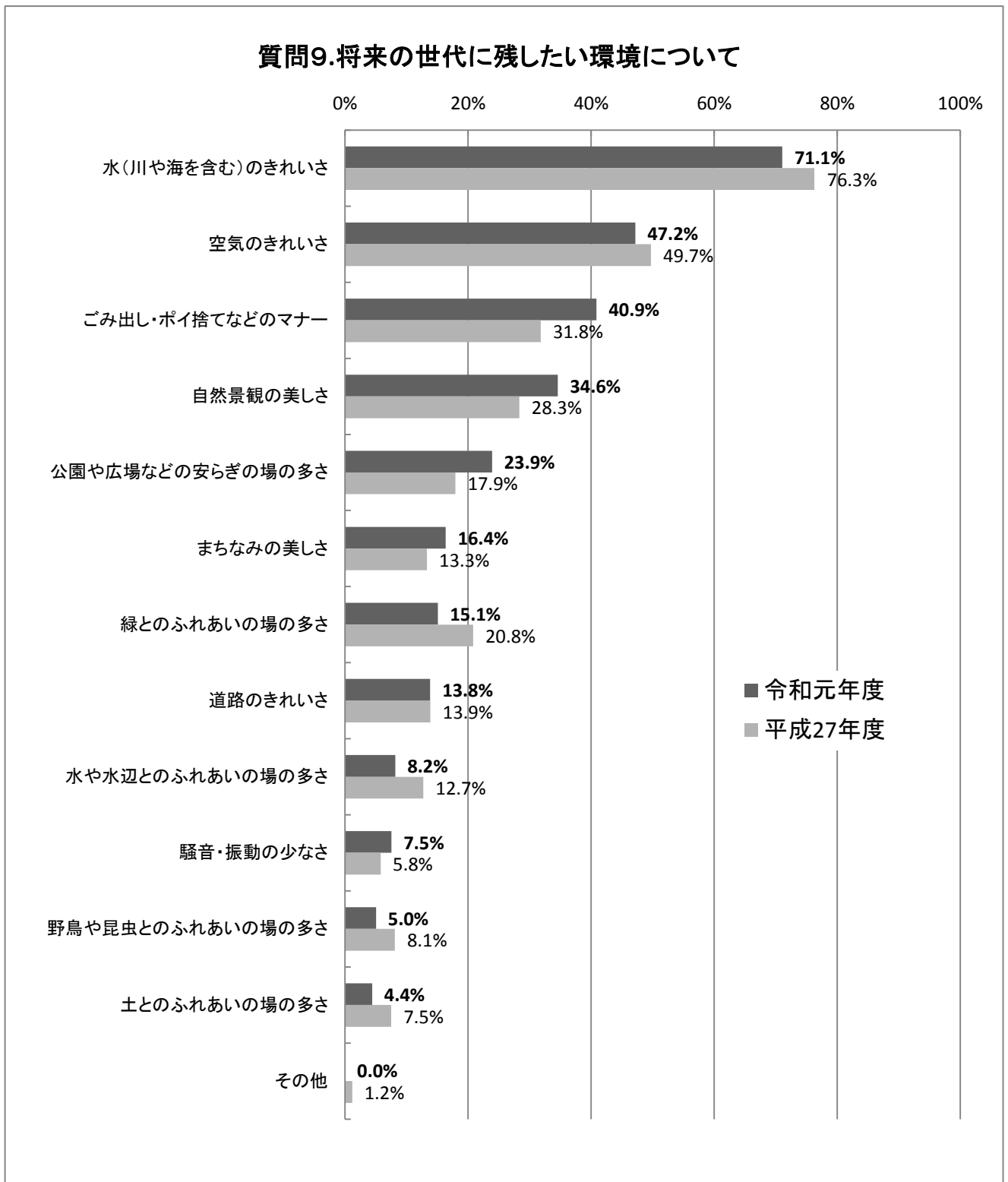
質問8. 環境改善のための重点施策について(複数回答あり)

平成27年度と比べ、「街並みの整備・保全、街の美化」の割合は10.7%増加し、「省エネルギーに関する取組」は11.2%減少しました。



質問9. 将来の世代に残したい環境について(複数回答あり)

平成27年度に比べ、「ゴミ出し・ポイ捨てなどのマナー」が9.1%増加し、一方で、「緑とのふれあいの場の多さ」は5.7%減少しました。

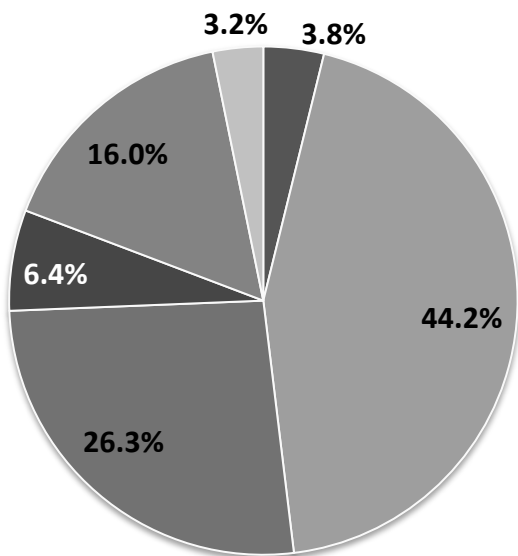


質問10. 地球温暖化防止のための費用負担について

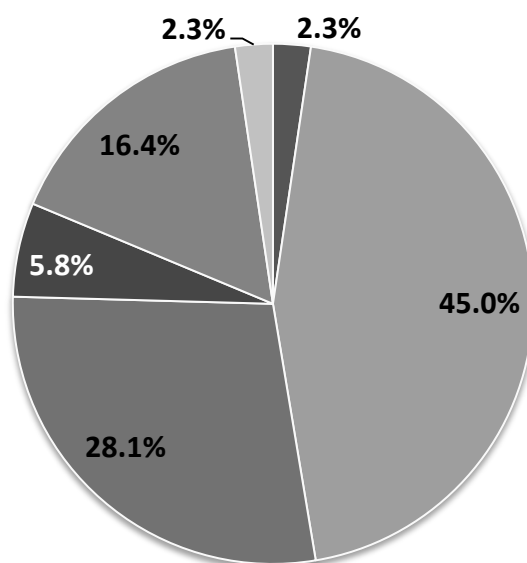
平成27年度と比べ、それぞれの項目で数値の変化はありますが、全体の傾向としては同様でした。

質問10.地球温暖化防止のための費用負担について

【令和元年度】



【平成27年度】



- 費用負担が増えるのであるならば、温暖化対策は行わなくてもよい
- 温暖化対策は必要だと思うが、事業所の費用負担増はこれ以上避けてもらいたい
- 温暖化対策のためには、費用負担増はやむをえない
- 事業活動と地球温暖化問題とは関係がないので、費用負担はしたくない
- わからない
- その他

その他記入欄(一部抜粋)

- ・温暖化は事業所のみで解決できる課題ではなく、各世帯共に考え負担すべき
- ・企業規模に合わせた費用負担が適当